

シードコムス 通信

SUPPLEMENT SHOP

Vol.37 (2025年2月号)

プロ野球キャンプで賑わうと、卒業の季節も近いですね。



インク沼にハマッっています



WEB 販促事業部の国吉です。陶芸家など職人のものづくりに憧れていて、ものづくりの真似事としてプラモデルなどを楽しんでいます。といっても深く追求するまでは至らず。ある程度楽しむと、別なものに気が移ってしまいます。でも、それもどうかと思う、今年は新しいことに挑戦せずに、お金を使わず、今までやってきたことを深掘りして楽しもうと思っています。

その一つが万年筆です。中学生の頃から万年筆が好きで、おまけに万年筆がついている雑誌などを選んだり、お小遣いを貯めて買ったりして、今、手元に 30 本ほどの万年筆があります。

大切にしているのは書き心地です。ペン先が太かったり細かったり、すべるようななめらかさなど、それぞれに特徴があって奥が深いんです。字はきれいな方ではありませんが、万年筆を使うと、心なしか丁寧に書くようになり、子どものころは「万年筆=大人」の気分を味わっていました。

今は、万年筆はもちろんですが、インクの魅力にはまっています。いわゆる「インク沼」です。豊富なカラーバリエーションが魅力の一つ。緑といっても何 10 種類もあり、微妙な違いで好きな緑色を見つけることもできます。緑色のインクに合わせて、アクセントに緑色が入っている万年筆を使って、自分なりにこだわっています。もう一つガラス瓶に入ったインクの美しさに惹かれます。キラキラと輝いて、ガラス瓶を並べるとインテリアになるほど。ただ、場所をとるので、これ以上増やさないように、ぐっところえています。

今では、自分で撮影した写真を見ながら、万年筆で絵を描いています。自分の感性が出る気がするので楽しいです。

WEB 販促事業部 国吉



自然の恵みを「ノニカプセル」で手軽に!

ノニは、インドネシアをはじめとする熱帯地域で、古くから愛用されている南国の果実です。各家庭の庭にノニの木が植えられ、健康維持や病気の予防・治療に役立てられてきました。

ノニジュースは、独特な風味が苦手な方も多いのが難点。そこでおすすめなのが「ノニカプセル」です。カプセルタイプなら、味を気にせず手軽にノニの栄養が摂取でき、毎日の健康習慣に取り入れやすくなります。

シードコムスの「ノニカプセル」は、黄色く成熟したインドネシア産の有機ノニ果実を使用しています。

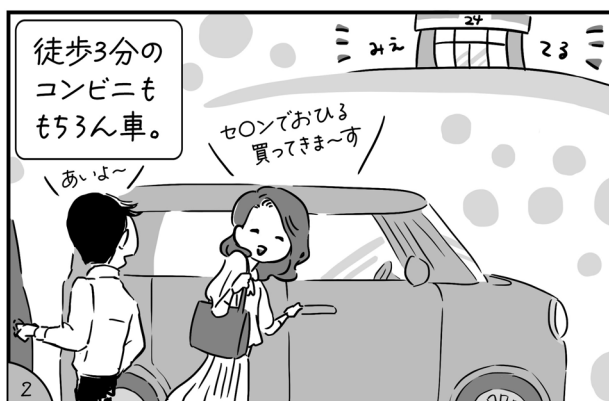
ノニの持つパワーを余すことなく活かしたカプセルで、毎日の健康をサポートしませんか?



沖縄ありんくりん

※ありんくりんは沖縄方言で
あれもこれもの意味

歩かないウチナーンチュ



少し遠くに停めて歩いての方が絶対はやい...わかってるんですけどわ...!



【発行元】

株式会社エフ琉球 担当: 長濱 諒 (シードコムス通信 編集室)
〒900-0012 沖縄県那覇市泊 2-1-21 尚平ビル 1F
☎ 098-963-9076

